

審 議 結 果

会 議 名	令和6年度 第1回 川口市立科学館運営審議会
開 催 日 時	令和6年7月10日（水）午前9時55分から11時50分まで
開 催 場 所	SKIPシティA1棟1F多目的室 （所在地：川口市上青木3-12-18（SKIPシティ内））
出 席 者	渡邊会長・郡副会長・星野委員・朝倉委員・功刀委員・吉岡委員・ 永瀬委員・金子委員・鈴木委員 （事務局） 秋葉教育総務部長・藤田館長・荒井主幹・白藤副館長・廣戸副主幹・ 山田主査・鈴木主査
議 題	(1) 令和5年度事業の報告について (2) 天文台機器改修の報告について (3) その他 ※ 閉会后 科学展示室視察及びプラネタリウム鑑賞
公開／非公開の別	公開
非 公 開 の 理 由	
傍 聴 人 の 数	0人
会 議 資 料	会議次第 資料No.1 川口市立科学館運営審議会委員名簿 資料No.2 令和5年度入館者数及び使用料等実績 資料No.3 科学展示室の主な事業 資料No.4 特別展事業 資料No.5 天文台事業 資料No.6 プラネタリウム事業 別資料 天文台周辺機器改修事業結果報告 別資料 年報・特別展開催報告書・7月館報・夏休みこども天文教室 チラシ・サイエンスサマーフェスティバル
審 議 経 過	別紙とし添付する。
そ の 他	

審 議 経 過 （会議録）

1 開会（午前9時55分）

(1) 会長挨拶

(2) 事務局説明

① 委員11名のうち9名出席で過半数に達していることから、川口市立科学館運営審議会条例第7条第2項の規程により本審議会が成立している旨、事務局より報告。

② 審議会公開のため、傍聴人を募集したところ申込者がいなかった旨、事務局より報告。

③ 事務局より配布資料の確認。

④ 事務局人事異動者自己紹介実施

(3) 協議事項

① 議事録署名人の選任

議事録署名人の選任について事務局より説明。

議事録署名人を慣例により名簿順とし、今回は功刀委員と吉岡委員が選出、承認された。

2 議題

（議事進行：川口市立科学館運営審議会条例第7条第1項の規定により議長（会長）の進行とする。）

(1) 令和5年度事業の報告について

○議長

議題(1) 令和5年度事業の報告について、事務局の説明を求める。

○事務局

資料2～資料6に基づき事務局から説明。

以上議題(1) について事務局からの説明があった。

議長より事務局の説明において、質問等があるかとの問いに以下質問と回答がなされた。

○委員

年2回の審議会で、1回目は事業報告があり、その事業報告を受けて審議した後で、今年度の事業計画を最終的に立てることができるといいのだが、それが出来ないの、令和5年度第2回の審議会、5年度の12月までの途中報告を聞いていたと思うが、そういう意味で事務局に確認したいのは、令和5年度第2回の審議会、途中経過としての報告と、本日の報告と特に違っているところはあればコメントをいただきたい。

○事務局

本日、令和5年度の事業報告をしたが、前回2月に中間報告した12月までの事業報告と大きく事業内容も変わっていない。その時点で令和6年度の事業計画を報告したが、それを元に令和6年度事業を実施している。人気のある事業は継続をし、常に新しい発見ができる科学館ということで、新しい試みにも計画していきたいと思っている。

○委員

11ページ夜間出張観望会、科学館職員が夜小中学校に行って観望会をするもので、前年度は、11月16日に仲町小学校に行ったが、天候の都合で開催できなかった、との報告を受けたが、観望天体は木星と土星ということで、特に11月16日に何かあるというわけではないため、その週2、3日予定をしておき、それで曇ったら延期とか、見ていただけるチャンスを増やす方がよいと思うが、それが出来なかったのは、学校側の都合なのか。それとも科学館側の都合なのか。

○事務局

実際に予備日も設けていたが、天候にたまたま恵まれず1回目が延期になり、2回目も試みたが2回目も天候不良というところで、それ以上の日程調整が学校側とうまく出来ず、残念ながらの結果となったものである。

○委員

令和5年度事業を反映して、令和6年度の事業計画が出来ていることと思うが、下期の特別展は決まったのか。

○事務局

特別展については、前期は科学館職員を中心に計画をしている。こちらは、7年度、8年度時点まで、計画をしている。前期についてはそうだが、後期の特別展は、委託する予算をいただいてから7月にプロポーザルを実施している。そのような関係から、予算が確実に確保されるということと、12月に行うものだが来週にプロポーザルを予定していることから、後期の内容が決まらない、といつも報告になっているものである。

○委員

複数のプロポーザル業者が出てくるのか。それから選定をするのか。

○事務局

そうである。

○委員

毎年そうであったか。前に1回聞けたような気がしたが。

○事務局

だいたい運営審議会をするのが7月である。特別展の後期のプロポーザルをするのも7月の関係上、運営審議会の時期がもう少しずれていれば、報告出来たところである。

○委員

学校教育関係者の立場で、数点科学館との関わりがあり、ここに表れていなかったが協力を得ている点について、この場を借りて、委員に報告をしたい。

昨年度は第2回審議会の中で報告をしたが、毎年8月9月に科学の自由研究の川口市審査が行われ、10月には県の中央展への作品を市の代表として6点出しているが、毎年科学館の方には、市の代表として、県の方に推薦している作品を冬と夏に、こちらの会場の方で展示をしてもらっている。子どもたちの自由研究、科学研究の情報発信をしてもらっている。

今年の夏も令和5年度の優秀作品を、冬の機会と連動して、同じ作品を出している。令和6年度の優秀作品についても、今年の冬と来年の夏に展示してもらいたいと思う。併せて、科学館の計らいで、興味関心を高めるべく、科学館の無料招待券を対象児童向けにいただいている配慮もあることをこの場を借りて報告する。

また、今年の2月、埼玉県教育研究会が主催する児童生徒の研究発表会の県大会を川口市が会長市として担当した。その際参加した児童生徒、そして保護者向けにサイエンスショーを披露してもらった。子どもたちや保護者に科学に対する興味関心を引き上げるとともに、また、科学館のアピールもしていただいた。

もう1点。川口市の教職員向けに毎年夏に、科学館を借りて、希望する教員に研修する機会をいただいて、科学館の方にも講師を担当してもらったり、施設の見学をする機会をいただいている。毎年お願いをしているが、今年度もまたお願いする予定である。

○議長

確かに博学連携は必要な柱の一つだと思う。小中学校あるいは高校まで含めて、是非科学館との連携を深めて欲しい。

(2) 天文台機器改修の報告について

○議長

議題(2)天文台機器改修の報告について事務局の説明を求める。

○事務局

別資料に基づき事務局から説明。

以上議題(2) について事務局からの説明があった。

議長より事務局の説明において、質問等があるかとの問いに以下の意見があった。

○委員

なかなか川口市を説得するのは大変だったと思う。太陽の研究者としては、公共天文台でこれだけの装置・能力があるのは素晴らしい。成果の還元の方も充実しないと、次回や他の部分の改修も大変だと思う。太陽の活動の極大期であり、太陽の観測や黒点に関する皆さんの意識を大いに刺激して、最終的にはGPSだとか宇宙天気関係の現象にまで貢献できているということが重要だと思う。

(3) その他について

○議長

議題(3) その他について事務局から何かあるか。

○事務局

1 点目、スキップシティ A 1 棟、こちら側の建物の外壁工事が開始される。実工事期間は7 月下旬から2 月中旬までと聞いている。建物全体がメッシュシートで覆われると聞いているが、科学館の開館・運営には支障はない。これからの夏休み期間、誤解の無いよう、多くの方に来館していただけますよう、PR していく。

2 点目、次回、第2 回の科学館運営審議会について、令和7 年1 月末～2 月上旬を予定している。

○議長

これ以外に議題がなければ、これで議長の任を降り、進行を事務局に戻す。

3 閉会（10：40） 副会長挨拶

4 展示室視察（10：45～11：10）

プラネタリウム鑑賞（11：15～11：45）

5 終了（11時50分）